

かたりべ 8

豊島区立郷土資料館だより



学童疎開での授業

第二次世界大戦の末期、戦争遂行の邪魔になるとして、国民学校（現在の小学校に当たる）の児童たちを東京などの都会から地方に疎開させる措置が取られました。豊島区の児童も、長野・福島・山形などに集団疎開しました。

この写真は、仰高国民学校の五年生が一九四四年八月から、敗戦後の四五年十一月までいた大屋館（長野県小県郡神川村、現在は上田市）における勉強の光景で、旅館のご主人、坂田堅二さんがお持ちのものです。授業は、写真のように、旅館で行ったり、また神川国民学校の教室を、地元の児童が下校した後に、使ったりしました。勉強に使っている机は、食事の飯台にもなる長机です。旅館では子供たちの食事の確保が大変で、配給だけでは足らず、入った小作米も回しました。それでも子供たちはおなかをすかして、菓子クッキーや干柿やさつまいなどを黙って取って食べたといいます。郷土資料館ではこうした資料やお話をもとに、現在、学童疎開をテーマにした特別展を準備中です。

一九八六年秋特別展『トキワ荘のヒーローたち』

入館票の感想から

いろいろな世代の方が来館されました。

◎老眼で細かいところがよく見えなくやしいが、漫画作品の紙面のうちに諸氏の苦心のあとが何えて感銘しました。(長崎 81男)

◎なつかしいものをありがと。(池袋 60女)

◎展示のことはお知らせでみて興味をもつて居りました。本当にすばらしい豊島の歴史に感激しております。(高田 54女)

◎非常におもしろかった。(目白 45男)

◎子供が是非見たいと言うので連れてきました。ビデオまで見せていただき大変よろこんでおります。(板橋区 43女)

◎「まんが道(NHK)」を見つつ早く伺いたいと思つていましたが、大収穫です。現在描いておられる方もそうでない方も実に若かったし、燃えたんだなあと今更乍ら感心し、負けられないぞと思つてしまいました。(小平市 28女)

◎漫画家諸氏の人柄までしのごことが出来る書簡・原画等貴重な資料どうもありがとございました。(八千代市 22女)

◎実にはたのしくて良かった。わざわざここまで来たかいがあった。(葛飾区 16男)

◎まんががいっぱいあった。(西池袋 8女)

遠方から来館された方有り難うございました。

◎漫画家の苦しくも楽しかった生活の一端を覗いたようで、鉄腕アトム・おそ松くん等を思い出した。物は少なくても、心は今よりずっと豊かだったように思える。(神戸市 29男)

◎トキワ荘——ひとつの時代の象徴かと思われ

ます。感動して涙がでました。(熊本市 24男)
◎生の迫力があつてすごかった。漫画家になることは大変だとわかった。(相模原市 13男)

◎14号室がよかったです。手づか先生がいたへやに、ふじこ先生たちがいたなんてしりませんでした。(西多摩郡五日市町 9男)

トキワ荘の時代を知つて
いる方もたくさんいらつしやいました。

◎とても感激です。貧乏に負けずユメを抱きつづけた青春像に目頭が熱くなります。あれだけ大勢出入りしながら喧嘩もなく、お互いを「切磋琢磨」して……今時の少年達にもとても良い教育になると思います。(南長崎 63女)

◎当時の暮らしぶりなど私にもおぼえがあるのでなつかしいかぎりです。(池袋 45女)

◎戦後の貧しい時代の雰囲気再現されていて楽しい一時であつた。(練馬区 43男)

小さなお友達もたくさん見てくれました。

◎すてきなもののばかりで、きてよかった。手ぬぎがなくてとてもよかったです。(西池袋 12女)

◎ふじこ先生たちがくろうしてマンガかになったことがわかった。(国立市 12男)

◎トキワ荘に住んでいた人たちは、いろいろな漫画をかいていたんだなと思ひました。漫画を書くには、おもしろさと、あいてにわかりやすく書くという事を思いながら書かなくてはいけないんだなと思ひました。(南長崎 11男)

◎トキワ荘のことは知りたかつたので全部見ました。とてもためになったので、これからととき展示してほしいです。(西池袋 11女)

◎トキワ荘のマンガかは、おもしろそうなマンガを書いている。でもかいているマンガと同じようなひょうじょうをしていると思う。ぼくもみんなみたいなマンガかになりたい。今もトキワ荘があつたらいいと思う。(南長崎 10男)

地元の方にも楽しんでもらえたようです。

◎自宅の近くに漫画家達が昔住んでいたことにほこりを持っています。(南長崎 44女)

◎ひさしぶりに来ました。トキワ荘はうちのすぐ近くで、とりこわされる有様もずつとながめていきました。現在のトキワ荘の様子にもちよつと触れてくれると良かった。(南長崎 38男)

勿論、漫画ファンも多数来館されました。◎2回も見にきてしまいました。本当にいいです

ね。とくに藤子先生のファンでも感激しました。できたら一度会って見たいです。本当にありがとうございます。(渋谷区 18女)

◎ていねいに展示してあって、すごいと思った。僕も漫画家を目指しているので、先生方に負けないよう頑張ろうと思います。(足立区 18男)

時々豊島区を思い出して下さいネ。

◎大学3年間とその後の数年を要町で暮らし、興味深く見せて戴きました。(入間市 45男)

◎2度目の来館です。トキワ荘展をきっかけにして来ました。前に南長崎に勤めていたのが解体前に一目だけでも見たかったと残念です。良い企画をありがとうございます。(渋谷区 36女)

14号室の復元は充分楽しんで頂けたようで安心しました。

◎14号室、とてもいいと思います。(巣鴨 16女)

◎トキワ荘の一室を見た時に、戦後一寸落ち着いた頃、そここにこんな生活があったと、懐かしさで胸一杯になりました。世に出ようと苦しさを楽しさに替えて頑張った人々の心が伝わってきました。今の若い人達はどう思うのでしょうか？(東久留米市 57女)

◎当時の手塚先生の部屋がほぼ完全な形で再現されていたのには感動しました。貴重な資料も拝見でき、来て良かった！(練馬区 34男)

◎復元した部屋がすてきだった。天井の板は、私の古い家と同じ具合です。(浦和市 25女)

◎とくにトキワ荘の復元が良かったです。先生方にこれからもガンバってくださいとお伝えください。(目黒区 18女)

◎ときわそうの家など、とてもおもしろかったです。楽しめました。(西池袋 11女)

◎トキワそうが立体になっていたからおもしろかったです。またきます。(南池袋 10女)

◎藤子不二雄先生の室の復元には驚ろかされました。すばらしい完成度です。その他ヤミ市・アトリエ村もすばらしく、当時の日本の状況が偲ばれる好企画だと思います。(大宮市 41男)

資料館には他の展示もあります。そちらについても、ご意見をお聞かせ下さい。

◎本当はトキワ荘展を見に来ただけけれど、それよりもヤミ市とアトリエ村の模型にビックリしてしまいました。実にすばらしい。トキワ荘展は、今までのどの特集よりも細かく資料なども大変良くそろっていて、とても楽しくまたうらやましく思ったりしました。(北区 20男)

◎トキワ荘展は大変凝っていて、ウワサ通り素晴らしいでした。でも常設展もとても良かったので、また来たいと思います。(北区 20男)

◎ヤミ市・トキワ荘等の展示が大変なつかしく思えましたので、戦後についての展示をこれからも希望します。(和光市 43男)

展示室が狭く満足できる展示をすることは大変難しいのですが、許して下さい。

◎内容は良い。原稿の展示等は最高だけれどもう少し大きく取り扱ってほしい。(千葉市 17男)

◎「背番号0」をもうちょっと見たかった(板橋区 13男)

◎ヤミ市やその他の左がわもたまにかえないとワンパターンになりそう。(西池袋 11女)

でも、企画と質で頑張りたいと思います。

◎TVで知りました。豊島らしい良い企画でした。(板橋区 48男)

◎これまでの企画の中で最も良かった。資料が豊富で非常に良く理解できたからである。今後このような企画に期待する。(東池袋 24男)

◎実に面白い企画と思う。どのような展示になるか期待していましたが、大変感激しました。今後も、興味深い特別展・企画展が行われることを期待します。(板橋区 22男)

※ ※ ※

特別展「トキワ荘のヒーローたち」の開催は、資料館にとって貴重な経験でした。皆さんのご意見を今後の展示計画に充分生かしたいと考えています。なお今回充分に意を尽くせなかった点を補う意味で、トキワ荘関係資料集の作成を計画しております。計画が軌道に乗れば、一、二年のうちには刊行できることと思います。

一九八七年度の資料館行事予定

『地域史講座』

●特別展
『豊島の学童疎開(仮題)』
期間 七月二日～八月三〇日

現在、福島県・山形県・長野県等の区内からの疎開先の調査が進められており、新発見の資料が集められつつあります。

『豊島の農業(仮題)』

期間 十一月四日～十二月二〇日
今はもう見られなくなった区内の農業の様子を探る中で、現在の豊島区の基礎がづくられていった背景を考える企画にしたいと思っています。

◎講座

資料館で企画する講座には、歴史講座・地域史講座・文化財講座があり、いずれも「広報としま」で受講者の募集をしております。

『歴史講座』

五回連続の講座を、この秋に二回分予定しています。このうち九月から十月の時期には、現地見学を中心として中世板碑を取り上げます。また、十一月～十二月頃に、近代史の中からテーマを選んで開催する予定です。

やはり、五回連続の講座を二回分予定しています。そのうち五月～六月には、「江戸の町家」と題した講座を開きます。また、来年二月～三月頃に古代史または中世史からテーマを選んで開催する予定です。

『文化財講座』

五・七・九・十一・一・三の各月に、計六回の開催を予定しています。

◎史跡散歩

十月に二回ほど区内の散策をする会を計画しています。

◎調査

資料館では、種々の調査事業を実施しておりますが、調査員公募の調査として「歴史生活資料所在調査」が九月～十月に予定されています。調査員募集は、「広報としま」でおこないます。

◎刊行物

本年度は「豊島区近代地地図集(第一集)」「豊島宮城文書」「研究紀要三号」「収蔵資料目録(第三集)」「資料館だより(九号～十二号)」の刊行が予定されています。以上の予定については、計画が具体的になった段階で、「広報としま」紙上に掲載いたしますので、広報の記事にご注意下さい。

八号はトキワ荘展の入館票からの声の大集合です。皆さんの感想はいかがでしたか。ところで、右の写真は特別展オープンの日の手塚治虫氏を囲んでの記念撮影です。



かたりべ

・ No. 8

・ 1987年3月30日
発行

・ 豊島区立郷土資料館

・ 豊島区西池袋2-37-4

・ 電話03-980-2351